動作不良・故障の際には

機器の調子が悪いときや、故障と思った際は下記の最寄りの営業所、
出張所へお問い合わせください。
その際、下記事項をお知らせください。

型式	:T−3830
故障状況	:できるだけ詳細に
購入年月日	:○○年○○月

出入管理システム 株式会社アート

本社営業部 〒141-0022 東京都品川区東五反田1-25-11（五反田一丁目イーストビル） TEL.(03)3447-6601(代) FAX.(03)3447-6659
大阪支店 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-7-22（JPCビル） TEL.(06)6459-6601(代) FAX.(06)6443-6616
名古屋支店 〒462-0825 名古屋市北区大曽根3-15-58（明治安田生命大曽根ビル） TEL.(052)913-6601(代) FAX.(052)913-6602
札幌出張所 〒001-0010 札幌市北区北10条西4-1-19（楠本第10ビル） TEL.(011)757-6701(代) FAX.(011)757-6703
広島出張所 〒732-0052 広島市東区光町2-7-35（光町Uビル） TEL.(082)261-1122(代) FAX.(082)261-1322
福岡出張所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-13-26（九州八重洲ビル） TEL.(092)472-3160(代) FAX.(092)451-8056

URL:http://www.art-japan.co.jp E-mail:hinsyo@art-japan.co.jp

T20010-01-05X26

取扱説明書

工事店様用/お客様用

デジタルテンキー

型式

T−3830

工事店様へお願い

取付・調整後、本書をお客様へお渡しください。

お客様へお願い

ご使用前に、必ず、本書を最後までよく読んでください。
読んだ後は、手近な所に保管して
必要の都度読み直してください。

目次

		ページ
安全にお使いいただくために	工事店様用 お客様用	1
1 主な特徴	工事店様用 お客様用	2
2 各部の名称とはたらき	工事店様用 お客様用	3
3 設置	工事店様用	4
4 操作	お客様用	5
5 仕様	工事店様用 お客様用	6

安全にお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただくため､下記の注意点をよくお読みの上、設置・接続・操作を行ってください。

文中には製品を扱われる方や他の人々へ危害や損害が及ばないよう、下記のような絵記号が表記されています。内容をよく理解されてからお読みください。

絵記号とその意味

⚠ 警告 取扱いを誤った場合に使用者が死亡または重症を負う可能性が想定されることを示しています。

⃠ 一般的な禁止事項を示しています。

❗ 一般的な指示事項を示しています。

⚠ 警告

工事店様用

●次のような場所に設置しますと故障や破損の原因となりますので避けてください。
　・薬品などがかかるおそれのある場所。
　・有毒ガスが発生する場所。 ⃠
●装置を分解･改造しないでください。
●落としたり強い衝撃を与えないでください。

●取付け結線工事は電気工事士の資格のある方が行ってください。 ❗

お客様用

●装置を分解したり改造したりしないでください。
●テンキーシートは破損の原因となるので、先の尖った物で押したり、爪を立てての使用はしないでください。 ⃠

1 主な特徴

工事店様用 お客様用

T−3830は、上位機種(C−3830、C−3830N、C−3830NX、T−3830IF)と接続することで戸建住宅やテナントの出入り口を暗証番号で解錠するキーレスシステムを構築します。

※上位機種の操作、設定に関しては上位機種側の取扱説明書をご参照ください。

●テンキーの特徴

●操作ごとに数字位置が変化するデジタルテンキーです。
●テンキー部は、暗い場所でも見やすいバックライトを採用しています。

●接続可能な上位機種

●C−3830(デジタルテンキー用コントローラ)
テンキーを最大2台接続してのシステム構築が可能です。

●C−3830N/NX(デジタル多回線ユニット/デジタルテンキー入力装置)
テンキーを最大8台接続でき、C−3830N/NXを介して多回線制御盤とシステム構築が可能となります。

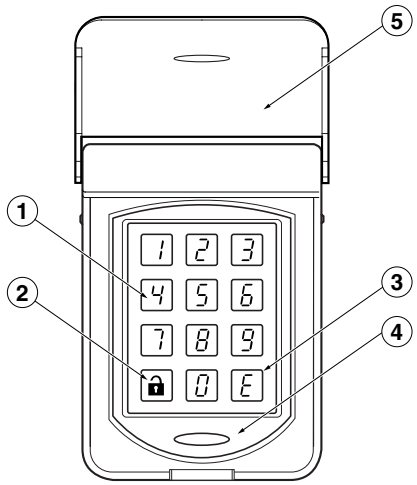
●T−3830IF(デジタルI/Fユニット)
テンキーを最大2台接続でき、I/Fユニットを介して多回線制御盤とシステム構築が可能となります。

●機器・部品構成

1	デジタルテンキー	T−3830	1台
2	取り付けビス(皿ビス)	M4×30mm	2個
3	取扱説明書(本紙)		1冊
4	保証書		1冊
5	保守契約のご案内		1冊

2 各部の名称とはたらき

工事店様用 お客様用



1	テンキー
2	解錠マーク
3	確定ボタン
4	状態表示灯
5	カバー

①テンキー

暗証番号を入力するときに使用します。
テンキーには表示される数字の位置が、毎回変化します。

②解錠マーク

🔓 は電気錠が解錠すると点灯するマークです。

③決定ボタン

「E」は暗証番号入力後の確定ボタンです。
他の数字(0−9)同様に表示される位置が毎回変化します。

④状態表示灯

状態表示灯は機器の状態により下記のように変化します。

点灯色	点滅／点灯	接続上位機種と機器の状態		
		C−3830	C−3830N/NX	T−3830IF
青	点灯	待機時(未操作)		
緑	点滅	一回解錠時	動作モードA　接点出力ON時	一回解錠時
	点灯	連続解錠時(Bモード)	動作モードB　接点出力ON時	連続解錠時(Bモード)
赤	点滅	暗証番号4回連続入力失敗エラー(E1〜E5、E7※)		
	点灯	暗証番号入力失敗エラー(1〜3回失敗)		
青緑	点灯	通信エラー1(E6※)		ー
黄	点灯	暗証・機能設定時,テンキー停止入力時		ー
紫	点灯	アドレス設定モード時		

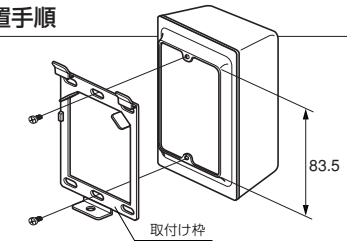
※E1〜E7の詳細についてはC−3830取扱説明書を参照してください。

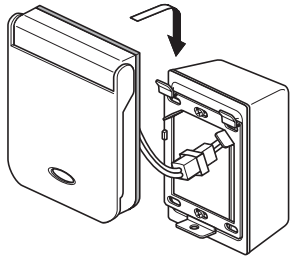
3 設置

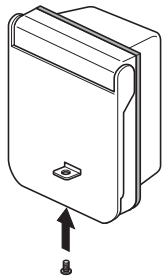
工事店様用

※結線は接続する上位機種側の取扱説明書を参照して行ってください。

●設置手順







●埋め込みBOX使用時

あらかじめ機器を取り付ける壁面に、1個用スイッチボックス(ぬりしろカバー付き)が埋め込まれ固定されていること。

●壁面直付け時

あらかじめ機器を取付ける壁面に、取付け穴とコネクタが通せる大きさの通線孔を開けておくこと。

①付属ビス2本で取付け枠を埋め込みBOX又は壁面に取付けます。

②結線※した後、コードをはさまないように本体を取付け枠のツメに合わせて、上から引っ掛ける様にはめ込みます。

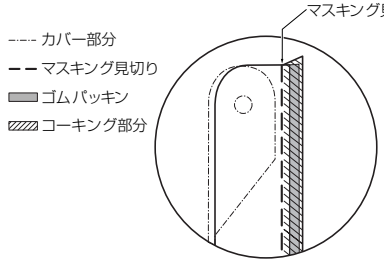
③テンキー本体下部から、ネジで取付け枠とテンキー本体を固定します。

④一度テンキーのフタを外し、本体にマスキングテープで養生します。この際、見切りをカバーの開閉を妨げない位置(下記図参照)とします。

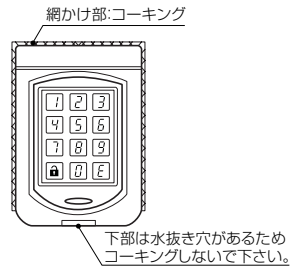
⑤ゴムパッキンとケースの境が隠れるようにコーキング処理を行います。

⑥コーキング剤が着かないようにフタを取付けてください。

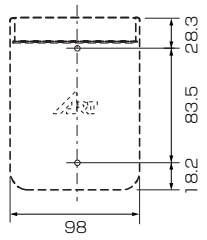
コーキング詳細



コーキング範囲



取り付けピッチ



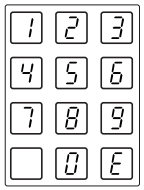
4 操作

工事店様用 お客様用

●操作手順

テンキー入力による解錠操作

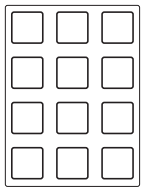
電気錠が設定時間の間、解錠します。



1 暗証番号入力

テンキー操作パネルに触れると、数字と「E」マークが表示されます。
登録した4桁の暗証番号□□□□「E」と押します。

※パネルに触れるまでは、何も表示されません。
※左下隅の □を押すと、数字は電話配列になります。
※10秒以内に操作を終えないと、表示が消えて待機状態に戻ります。

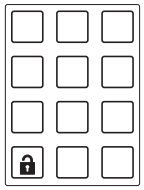


2 照合

暗証番号が正しい場合は「ピッピー」と音が鳴り、電気錠が解錠します。

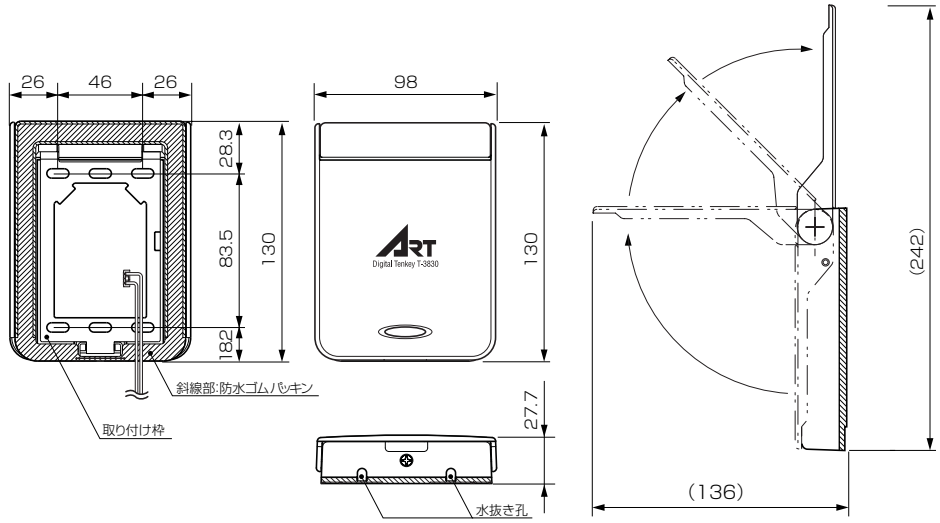
※暗証番号を間違えると、音が「ピッピッピッピッピッ」と鳴ります。
※暗証番号を続けて4回間違えると、30秒間音が「ピー」と鳴り続け、動作を停止させます。

照合OK



5 仕様

工事店様用 お客様用



●1個用スイッチボックスに取付可能

外形	寸法	W98×H130×D27.7mm
	材質	樹脂製
	彩色	蓋:シルバーメタリック　本体:マンセルN2.0
重量		約250g
供給電源		電気錠制御盤より供給
制御方式		CPU制御
状態表示灯		電源(青)/解錠(緑)/暗証番号入力ミス(赤)/他　※詳細P3参照
ブザー		照合OK/NG
テンキー		0～9、E、🔒
使用環境	温度	−10℃～50℃(JIS防雨型)
	設置場所	屋内外
テンキー方式		透明フィルム式12キー・ELバックライト(オレンジ)
スイッチ耐久性		10万回以上
搬送システム		RF電源重畳2線式(無極性)